

市政に対する現状の評価と今後の期待(総括)

1. 調査対象施策について

本調査では「富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画」に沿った26項目について、市民の満足度と重要度を調査しました。対象となる施策は分野別に整理し、下表のとおりまとめています。

表 調査対象施策一覧

分野別	項目	具体的な施策
市民参加と協働	<1> まちづくりへの参加機会の拡充	懇談会やワークショップ 住民が積極的に参加できる場の促進など
	<2> 行政情報の提供の充実	広報誌、市公式ウェブサイト、市公式LINEなど
	<3> 市民団体・地域コミュニティとの協働によるまちづくり推進	町会やNPOなどへの支援を含む連携強化など
子育て・教育	<4> 結婚・妊娠・出産支援の充実	産後ケア事業、こんにちは赤ちゃん訪問など
	<5> 保育・子育て支援の充実	見守りおむつ定期便、病児保育、学童クラブ、こども誰でも通園制度など
	<6> 幼稚園・小中学校における教育の充実	学校施設整備、給食の充実、就学援助制度など
	<7> 子ども・若者の育成のための環境づくり	居場所づくり、若者会議、相談支援体制など
	<8> 生涯学習の機会・場の充実	公民館での講座の開催、図書館サービス、きらめき創造館<Topic>など
	<9> 文化芸術・スポーツ活動の推進	活動場所の提供・整備、各種団体への活動支援など
健やかで心豊かな暮らし	<10> 健康づくりや医療サービスの充実	予防接種、がん検診推進、人間ドック、ワクチンの定期接種など
	<11> 地域における支えあいと高齢者・障がい者（児）支援の充実	校区交流会議、認知症支援、介護予防、障がい福祉サービスなど
	<12> 人権の尊重と平和を考える機会の充実	人権啓発事業、平和を考える戦争展など
	<13> 誰もが生きやすい環境づくりと女性の活躍の促進	女性のための相談、男女共同参画、LGBTQなど
	<14> 多文化共生のまちづくりと国際交流の促進	多文化共生人権プラザ<TONPAL>、姉妹都市<ベスレハム>交流事業など
まちのにぎわい	<15> 商工サービス業の活性化	雇用促進、奨学金返還支援、中小企業融資、企業立地促進など
	<16> 農業の活性化	富田林きらめき農業塾、農業祭など
	<17> 自然・歴史資源を活用した観光振興	観光ガイド、Instagram等のSNSを活用した観光情報発信など
	<18> 文化・スポーツ・地域主体のイベントなど人の集まる機会の充実	商工祭、富田林ドリームフェスティバルなど
安全・安心	<19> 防災・防犯対策の充実	防災フェア、防災訓練、防犯対策、防犯カメラ整備補助など
	<20> 救急医療体制の充実	休日診療所、小児救急医療など
	<21> 計画的な土地利用の推進	商業・工業・住居・自然等エリアの適正な区分の確保
	<22> 都市基盤整備の充実	市道改良、下水道整備など
	<23> 安心して暮らせる住環境づくりや空き家対策の推進	住宅管理事業、市営住宅管理、空き家対策事業など
	<24> 地域の実情に即した公共交通や交通安全対策の推進	金剛ふるさとバス、公共交通事業所支援など
	<25> 環境にやさしく美しいまちづくりの推進	ごみ減量、省エネ化、公害対策、石川大清掃など
	<26> 自然・歴史環境および地域の緑保全の推進	寺内町などの文化財の管理・保存、公園整備など

2. 満足度と重要度について

「富田林市総合ビジョンおよび総合基本計画」に沿った 26 項目について、満足度と重要度の評価を下表のとおり点数化しました。

(満足度については、各項目で満足度を 4 段階でご回答いただき、重要度については、複数回答可としております。)

表 満足度・重要度の算出方法

満足度	<ul style="list-style-type: none">➤ 「満足」は 4 点➤ 「やや満足」は 3 点➤ 「やや不満」は 2 点➤ 「不満」は 1 点➤ 無回答はカウントせず➤ 各項目の点数を合計し、回答数で割って<u>平均ポイント</u>を算出➤ 平均ポイントが 4 に近いほど満足度が高く、1 に近いほど満足度が低い➤ <u>平均ポイントが 2.5 以上</u>の項目は、<u>満足度が相対的に高い傾向</u>にある
重要度	<ul style="list-style-type: none">➤ 特に重要だと思う項目にはチェックを入れる➤ チェックがある項目は 1 点としてカウント➤ 各項目のチェック数を合計し、項目ごとに比較

① 満足度平均ポイントの上位項目について

表 満足度平均ポイント 上位項目

順位	項目	平均ポイント
1位	健康づくりや医療サービスの充実	2.95
2位	行政情報の提供の充実	2.94
3位	自然・歴史環境および地域の緑保全の推進	2.93
4位	環境にやさしく美しいまちづくりの推進	2.88
5位	保育・子育て支援の充実	2.85

満足度が高い上位5項目は、「健康づくりや医療サービスの充実」や「行政情報の提供の充実」、「緑保全の推進」、「環境にやさしい美しいまちづくり」、また、「保育・子育て支援の充実」となりました。

② 満足度平均ポイントの下位項目について

表 満足度平均ポイント 下位項目

順位	項目	平均ポイント
22位	都市基盤整備の充実	2.62
23位	商工サービス業の活性化	2.60
24位	計画的な土地利用の推進	2.55
25位	安心して暮らせる住環境づくりや空き家対策の推進	2.51
26位	地域の実情に即した公共交通や交通安全対策の推進	2.41

満足度が低い項目のうち4項目については、平均ポイントが2.5以上となっており、下位の項目ではあるものの、相対的には満足度が高い傾向にあります。

また、4項目については、「満足」と回答した方が、「不満」と答えた方を上回っている結果となりましたが、公共交通の充実などに関する項目は、「不満」と答えた方のほうがやや多いとの結果が出ました（下表参照）。

表 満足度各項目回答数 下位項目

満足度(下位5項目)		1とても満足		2やや満足		良い合計	3やや不満		4とても不満		悪い合計	5無回答	
順位	項目	回答数	%	回答数	%		回答数	%	回答数	%		回答数	%
22位	都市基盤整備の充実	42	8.0%	247	47.0%	289	142	27.0%	38	7.2%	180	56	10.7%
23位	商工サービス業の活性化	24	4.6%	236	45.0%	260	150	28.6%	24	4.6%	174	91	17.3%
24位	計画的な土地利用の推進	28	5.3%	226	43.0%	254	157	29.9%	36	6.9%	193	78	14.9%
25位	安心して暮らせる住環境づくりや空き家対策の推進	22	4.2%	228	43.4%	250	171	32.6%	38	7.2%	209	66	12.6%
26位	地域の実情に即した公共交通や交通安全対策の推進	30	5.7%	198	37.7%	228	183	34.9%	65	12.4%	248	49	9.3%

3. 重要度評価について

① 重要度合計ポイントの上位項目について

表 重要度合計ポイント 上位項目

順位	項目	合計ポイント
1位	健康づくりや医療サービスの充実	161
2位	幼稚園・小中学校における教育の充実	158
3位	保育・子育て支援の充実	154
4位	救急医療体制の充実	150
5位	地域における支えあいと高齢者・障がい者(児)支援の充実	126

重要度について、上位5項目は、「保育・子育ての支援」や「幼稚園、小中学校の教育の充実」、「結婚・妊娠・出産支援などの充実」といった子育てに関する項目、また、「健康づくりや医療サービスの充実」「救急医療体制の充実」など、緊急時や医療に関する項目が、重要度が高いとの結果が出ました。

② 重要度合計ポイントの下位項目について

表 重要度合計ポイント 下位項目

順位	項目	合計ポイント
22位	まちづくりへの参加機会の拡充	41
22位	市民団体・地域コミュニティとの協働によるまちづくり推進	41
22位	文化・スポーツ・地域主体のイベントなど人の集まる機会の充実	41
25位	人権の尊重と平和を考える機会の充実	30
26位	多文化共生のまちづくりと国際交流の促進	23

下位5項目は、「まちづくりへの参加機会の拡充」や「市民団体・地域コミュニティと行政との協働によるまちづくり推進」、「人の集まる機会の充実」、また、「人権の尊重と平和を考える機会の充実」「多文化共生のまちづくりと国際交流の促進」が、重要度が低いとの結果が出ました。

4. 満足度・重要度の総合評価

【評価方法について】

市政に対する市民の方の満足度と重要度を明確にするために、以下の手順で評価を行いました。

- ① 各項目の満足度の平均ポイントを算出
- ② 各項目の重要度の合計ポイントを算出
- ③ 満足度と重要度の中央値を基準として、4つの領域(A・B・C・D)に分類
- ④ 各領域に分類した施策を整理し、優先度の把握が可能となるよう一覧化

※4つの領域の解説については、下表をご覧ください。

領域	評価	解説
A	高重要度 高満足度	市民の皆様が重要と感じ、満足している項目が位置しています。 現在の施策を継続し、さらに強化していくことが望まれます。
B	高重要度 低満足度	市民の皆様が重要と感じているものの、満足度が低い項目が位置しています。 これらの項目については、具体的な改善策を早急に講じることが求められます。
C	低重要度 高満足度	重要度は低いが高満足度が高い項目が位置しています。 現状を維持しつつ、リソースを他の高重要度・低満足度の項目に振り分けることが考えられます。
D	低重要度 低満足度	重要度も満足度も低い項目が位置しています。 市民の皆様の関心が高くないことから、改善の優先順位は低くなります。

表 満足度・重要度に基づく施策分類一覧(領域別・重要度順)

番号	項目	満足度	重要度	散布図での位置
	中央値	2.75	67	-
10	健康づくりや医療サービスの充実	2.95	161	A
6	幼稚園・小中学校における教育の充実	2.72	158	A
5	保育・子育て支援の充実	2.85	154	A
20	救急医療体制の充実	2.77	150	A
11	地域における支えあいと高齢者・障がい者(児)支援の充実	2.76	126	A
4	結婚・妊娠・出産支援の充実	2.84	105	A
8	生涯学習の機会・場の充実	2.77	75	A
19	防災・防犯対策の充実	2.73	117	B
7	子ども・若者の育成のための環境づくり	2.67	116	B
24	地域の実情に即した公共交通や交通安全対策の推進	2.41	113	B
23	安心して暮らせる住環境づくりや空き家対策の推進	2.51	94	B
22	都市基盤整備の充実	2.62	80	B
25	環境にやさしく美しいまちづくりの推進	2.88	67	C
26	自然・歴史環境および地域の緑保全の推進	2.93	66	C
2	行政情報の提供の充実	2.94	62	C
16	農業の活性化	2.80	61	C
18	文化・スポーツ・地域主体のイベントなど人の集まる機会の充実	2.76	41	C
12	人権の尊重と平和を考える機会の充実	2.80	30	C
14	多文化共生のまちづくりと国際交流の促進	2.76	23	C
21	計画的な土地利用の推進	2.55	62	D
9	文化芸術・スポーツ活動の推進	2.68	59	D
17	自然・歴史資源を活用した観光振興	2.69	49	D
15	商工サービス業の活性化	2.60	49	D
13	誰もが生きやすい環境づくりと女性の活躍の促進	2.71	45	D
3	市民団体・地域コミュニティとの協働によるまちづくり推進	2.74	41	D
1	まちづくりへの参加機会の拡充	2.69	41	D

A(高満足度・高重要度)に分布する項目として、「保育や子育て支援の充実」「幼稚園・小中学校における教育の充実」「結婚・妊娠・出産支援の充実」などの子育てに関する項目や、「健康づくりの機会や医療サービス・救急医療の充実」「消防・救急医療体制の充実」などの緊急時や医療に関する項目が多い結果となりました。本市としては、現状の施策を継続するとともに、市民の皆様のご期待に沿えるべく更に強化していく必要があると評価しています。

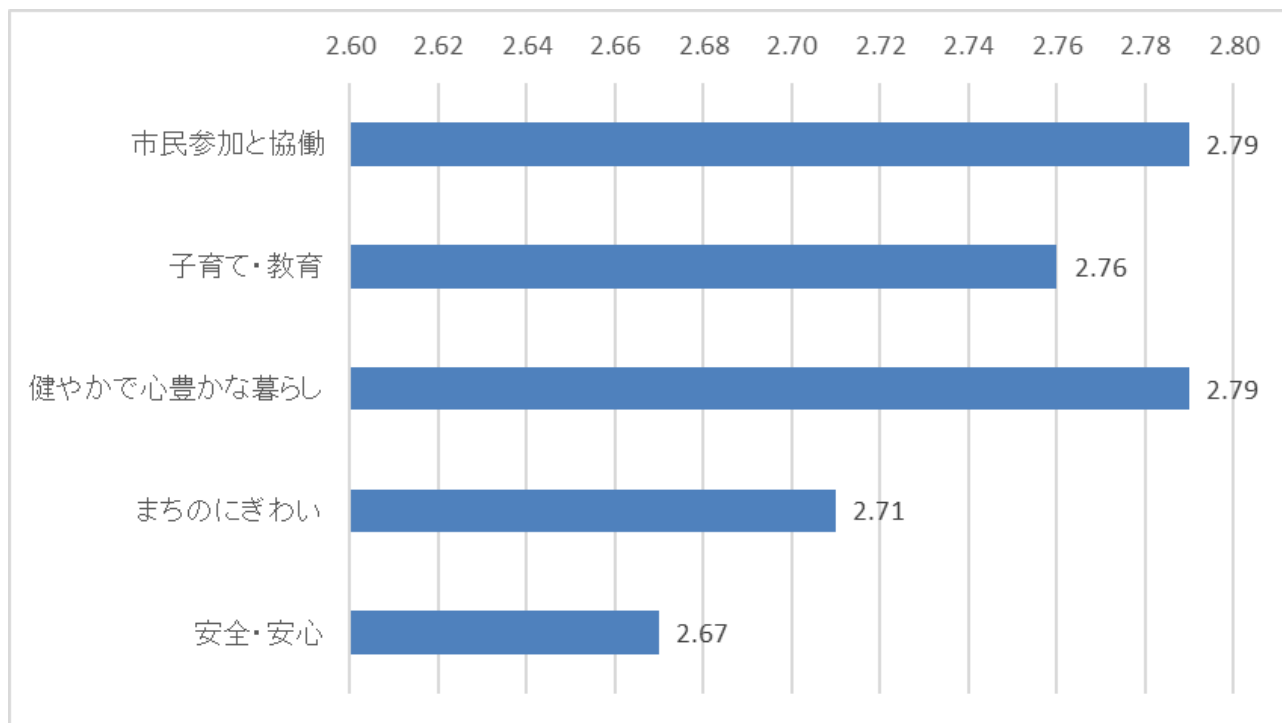
B(低満足度・高重要度)に分布する項目として、「防災・防犯対策の充実」「子ども・若者の育成のための環境づくり」「公共交通や交通安全対策の推進」などが挙げられます。特に「公共交通の推進」については、金剛バスの廃止の影響が強く反映していると思われます。本領域に分布した項目については、市民の皆様のご関心に対して、満足度が低いとの結果ですので、出来る限り対策の検討が必要です。

5. 分野別満足度評価について

26 項目の施策を 5 つの分野に整理(「表 調査対象施策一覧」(P84)参照)し、分野ごとの満足度を分析しました。

分野別満足度は、「表 満足度・重要度の算出方法(P85)」と同様の方法により点数化し、各分野に該当する施策項目の平均値を当該分野の満足度としています。

表 分野別満足度



分析の結果、「市民参加と協働」「健やかで心豊かな暮らし」の分野は比較的満足度が高い一方、「安全・安心」の分野は他分野と比較してやや低い傾向が見られました。

6. 属性別満足度評価について

分野別満足度指数を各属性(年齢・居住地区・家族構成)に算出しました。

表 年齢別満足度

	市民参加と協働	子育て・教育	健やかで心豊かな暮らし	まちのにぎわい	安全・安心
20歳未満	3.33	3.12	3.26	3.35	3.22
20歳～29歳	2.88	2.83	2.96	2.88	2.81
30歳～39歳	2.87	2.75	2.83	2.78	2.69
40歳～49歳	2.81	2.75	2.81	2.73	2.68
50歳～59歳	2.87	2.76	2.81	2.72	2.69
60歳～69歳	2.73	2.67	2.74	2.65	2.59
70歳～79歳	2.71	2.75	2.75	2.61	2.61
80歳以上	2.62	2.74	2.57	2.51	2.58

総合的に若年層は満足度が高い傾向にあり、年齢が上がるにつれてやや低下する傾向が見られました。

表 地域別満足度

	市民参加と協働	子育て・教育	健やかで心豊かな暮らし	まちのにぎわい	安全・安心
第一中学校区	2.83	2.88	2.87	2.76	2.78
第二中学校区	2.75	2.81	2.82	2.79	2.67
第三中学校区	2.68	2.62	2.73	2.56	2.47
金剛中学校区	2.82	2.73	2.77	2.67	2.69
葛城中学校区	2.86	2.81	2.84	2.84	2.80
喜志中学校区	2.74	2.66	2.76	2.62	2.59
藤陽中学校区	2.76	2.73	2.74	2.64	2.67
明治池中学校区	2.92	2.95	2.91	2.96	2.84

地域別では、明治池中学校区や葛城中学校区で比較的満足度が高い傾向が見られる一方、第三中学校区では他地域と比較してやや低い傾向が見られました。

表 家族構成別満足度

	市民参加と協働	子育て・教育	健やかで心豊かな暮らし	まちのにぎわい	安全・安心
一人暮らし	2.66	2.72	2.76	2.63	2.67
夫婦のみ	2.74	2.72	2.72	2.62	2.60
二世世代家族	2.86	2.77	2.83	2.77	2.70
三世世代家族	2.80	2.78	2.81	2.87	2.71
その他(参考)	2.78	2.87	2.90	2.72	2.77

家族構成別では、二世世代・三世世代家族で比較的満足度が高い傾向が見られ、一人暮らしや夫婦のみ世帯ではやや低い傾向が見られました。

7. 定住意向と分野別満足度の関係について

「住み続けたい意向」と施策満足度の関係を把握するため、「住み続けたい×分野別満足度」を数値化し、定住意向を左右する施策分野を分析しました。

「問1(11)富田林市に住み続けたいと思いますか」の設問において、「思う」「少しは思う」を「住み続けたい」、「あまり思わない」「まったく思わない」を「住み続けたくない」として分類し、それぞれの分野別満足度指数を比較しました。

表 住み続けたい×分野別満足度

	富田林市に住み続けたい	富田林市に住み続けたくない	差
市民参加と協働	2.82	2.34	0.48
子育て・教育	2.80	2.20	0.61
健やかで心豊かな暮らし	2.82	2.37	0.45
まちのにぎわい	2.74	2.33	0.40
安全・安心	2.71	2.20	0.50

分析の結果、「子育て・教育」分野において満足度の差が最も大きく(0.61ポイント)、定住意向の高い市民ほど当該分野の満足度が高い傾向がみられました。

このことから、子育て・教育分野の施策が定住意向に比較的大きな影響を与えている可能性が示唆されます。

8. 市への愛着と分野別満足度の関係について

「富田林市への愛着」と分野別満足度の関係を把握するため、「愛着×分野別満足度」を数値化し、『愛着を高める施策』を分析しました。

問1(9)「富田林市が好きですか」の設問において、「大好き」「好き」を「富田林市が好き」、「きらい」「大嫌い」を「富田林市がきらい」として分類し、それぞれの分野別満足度指数を比較しました。

表 愛着×分野別満足度

	富田林市が好き	富田林市がきらい	差
市民参加と協働	2.92	1.73	1.19
子育て・教育	2.88	1.77	1.11
健やかで心豊かな暮らし	2.90	2.02	0.87
まちのにぎわい	2.81	2.14	0.67
安全・安心	2.79	1.91	0.89

分析の結果、「市民参加と協働」及び「子育て・教育」分野において満足度の差が大きく、市への愛着を感じている市民ほどこれらの分野に対する満足度が高い傾向がみられました。

このことから、市民参加や子育て支援に関する施策が、市への愛着形成に比較的大きな影響を与えている可能性が示唆されます。

9. 魅力発信意向と分野別満足度の関係について

「富田林市の魅力を他者に伝えたいと考える意向」と分野別満足度の関係を把握するため、「魅力伝達×分野別満足度」を数値化し、『シビックプライドを高める施策』を分析しました。

問1(10)「富田林市の良さや魅力を他人に伝えたいと思いますか」の設問において、「思う」「少しは思う」を「魅力を伝えたい」、「あまり思わない」「まったく思わない」を「魅力を伝えたくない」として分類し、それぞれの分野別満足度指数を比較しました。

表 魅力伝達×分野別満足度

	魅力を伝えたい	魅力を伝えたくない	差
市民参加と協働	2.91	2.27	0.64
子育て・教育	2.88	2.19	0.68
健やかで心豊かな暮らし	2.91	2.33	0.58
まちのにぎわい	2.82	2.29	0.53
安全・安心	2.81	2.24	0.56

分析の結果、「子育て・教育」分野において満足度の差が最も大きく、魅力を伝えたいと考える市民ほど当該分野の満足度が高い傾向がみられました。

このことから、子育て・教育分野の施策が、市の魅力発信意向やシビックプライドの形成に一定の影響を与えている可能性が示唆されます。

10. 総括

本調査では、「富田林市総合ビジョン及び総合基本計画」に基づく26の施策について、市民の満足度と重要度を把握するとともに、定住意向や市への愛着、市の魅力発信意向との関係について分析しました。

満足度が比較的高い分野

次の分野では、市民から比較的高い評価が得られました。

- 健康づくりや医療サービスの充実
- 行政情報の提供
- 自然・歴史環境や地域の緑の保全

医療や生活環境など、日常生活に身近な分野で評価が高い傾向が見られました。

満足度がやや低い分野

一方、次の分野では満足度が比較的低い傾向が見られました。

- 公共交通や交通安全対策
- 住環境づくりや空き家対策
- 計画的な土地利用

これらの分野は、今後の改善が期待される分野と考えられます。

市民が特に重要と考えている分野

市民が特に重要と考えている施策は次のとおりです。

- 健康づくりや医療サービス
- 幼稚園・小中学校教育
- 保育・子育て支援

医療、教育、子育てなど、生活基盤に関わる分野への関心が高いことが確認されました。

今後の重点分野

満足度と重要度の関係を分析した結果、次の分野では「重要度は高いが満足度がやや低い」傾向が見られました。

- 防災・防犯
- 公共交通

これらの分野は、市民ニーズを踏まえた改善が求められる分野と考えられます。

まちへの愛着や定住意向との関係

分析の結果、「子育て・教育」分野は

- 市への愛着
- 住み続けたいという意向
- 市の魅力を他者に伝えたいという意識

と特に関連が強いことが分かりました。

このことから、「子育て・教育の充実」は、定住促進やまちへの誇り(シビックプライド)の向上につながる重要な分野であると考えられます。

今後に向けて

本調査の結果を踏まえ、

- 医療
- 子育て・教育

などの生活基盤に関わる施策を引き続き充実させるとともに、

- 防災・防犯
- 公共交通

などの分野について、市民ニーズを踏まえながら施策の改善を進めていくことが重要です。

本調査結果は、今後の市政運営や施策の見直しを検討する上での基礎資料として活用し、皆様のご意見を今後の市政運営や施策に活かしていきます。

また、市役所の手続きにおける職員の対応については、90%以上の方が「満足」と回答しており、全体として高い評価を得ていることが確認されました。

今後も引き続き、富田林市のイメージの向上や職員の対応にご満足いただけるように努めてまいります。



この度は、お忙しい中、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

富田林市 市長公室 都市魅力課
広聴・情報公開係
Tel:0721-25-1000(内線 181・184)